

校報

金田一

二戸市立金田一小学校 令和6年 2月 9日 33号



5・6年のカーリング



5・6年のカーリング学習が2時間行われました。4年まではスケート学習で終わりますが、高学年になるとカーリング学習が追加されます。これはスケートリンクのある県北青少年の家に近い本校だからできる学習で、子どもたちに人気があります。ストーンを投げる時どのくらい力が必要か、どこをねらうかなど思考するところに魅力を感じるそうです。「あと1時間やってもいいですよ」と子どもたち。これからも繋げていきたい学習です。

1月30日の児童朝会は給食委員会の発表でした。

初めに、「給食センターでは学級の人数に合わせて量を量り食缶に入れてくれていること」や「噛んで食べることの大切さ」「好き嫌いは誰にもあるが嫌いなものは3口食べて頑張ってみよう」という発表がありました。その後、「正月や世界に関する料理が給食にでていること（正月料理ー紅白なます・白玉雑煮、世界に関する料理ーラビオリ・カチャトーラ・スンドゥブチゲ、チヂミ）」「二戸の地場産物は30種類以上も使われていること」などの情報も披露されました。体育館という広い場に應じた声の大きさを堂々としておりよい発表でした。聞いている側が楽しめるようにクイズも取り入れ、全校で楽しく考えた時間でした。

給食委員会の発表～児童朝会



「節分」のプレゼント



明日は、節分の日という2月2日。給食も「手巻き寿司・いわしのつみれが入ったみそ汁・福豆」というメニューで祝いました。本校では、この日、何年も恒例になっている槻館主任児童委員さんの1年生訪問がありました。まだ感染症が流行しているので豆まきはなしになりましたが、落花生を手渡し、柊の枝と鰯の頭の由来を教えてくださいました。代々の恒例行事であったため1年生は槻館主任児童委員さんの訪問を予想していて朝からそわそわ。「ありがとうございました！！」と笑顔で感謝の気持ちを伝えました。

